

令和3年度第1回 水源地域支援ネットワーク会議

水源地域支援ネットワークは、全国各地の水源地域の活性化に取り組む個人、団体、有識者、行政等が、様々な知見や情報を共有し、問題解決や新しい取組につながる関係をひろげ、深めるためのネットワークです。

日時 令和3年10月28日（木）13:00～15:50

形式 WEB会議（Zoom）

参加対象者 水源地域の活性化活動・保全活動に携わっている方や、興味関心をお持ちの方

主催 国土交通省

大正池（長野県松本市）

プログラム

10/28（木）13:00 開会

事前登録制
参加費無料

申込〆切
10/21（木）

1. 講演① 13:05～14:05（60分）



宮島 咲 氏（ダムマニア&ダムライター）

ダムマニアからみる水源地域振興

全国各地の地域振興事例をはじめ、ダムのライトアップやダムツアーなど、ダムマニアならではの視点から、ダムを活用した地域振興の数々のヒントをご紹介します。

「健全な水循環」ロゴマーク



2. 講演② 14:10～14:40（30分）

山田 晃 氏（公益財団法人イオン環境財団事務局）

水源地域におけるイオン環境財団の植樹等の取組

イオン環境財団が行っている環境保全活動などの取組についてご紹介します。

3. 鼎談^{ていだん} 14:50～15:50（60分）

安藤 周治 氏（特定非営利活動法人ひろしまね理事長）

上田 裕文 氏（北海道大学メディア・コミュニケーション研究院准教授）

石川 亨（国土交通省水管理・国土保全局水資源部水資源政策課長）

10年間の取組とこれからの水源地域振興

平成23年度から始まった水源地域支援ネットワークに関する10年間の取組を、最初期から携わってきたアドバイザーと振り返りつつ、今後の水源地域振興について鼎談します。

講演者プロフィール

宮島 咲 氏

1972年、東京都生まれ。日本ダム協会認定元ダムマイスター、老舗割烹料理店「割烹三州家」5代目ダム事業部長。脱サラした28歳頃からダムめぐりを始め、関東地方を中心に700基ほどのダムを訪問、生涯の目標は国内のダム約2700基の制覇。2002年ウェブサイト「ダムマニア」を開設後、ダム関係者に注目されることとなる。(一社)ダム工学会や(一財)日本ダム協会主催の講演や、フォトコンテスト審査委員などを務め、TBS「マツコの知らない世界」やNHK「熱中夜話」、MONDO21「山田五郎のマニア解体新書」などテレビやラジオなどに多数出演してダムマニアとしての地位を確立する。本業では各型式のダムを模したダムカレーを提供。著作に、「ダムマニア」(オーム社)や「ダムカード大全集」(スモール出版)、日本ダム協会「月刊ダム日本」やオーム社「水と水技術」、井上よしひさ氏著の「ダムマンガ」にコラム連載など。

アドバイザープロフィール

安藤 周治 氏 特定非営利活動法人ひろしまね 理事長



NPO法人ひろしまね理事長。小規模で超高齢化の集落や高齢者の暮らしの支援には、個別対応が可能な役場に代わる民間組織の「もう一つの役場」が有効であると、広島県と島根県境地域で実証中。長年、過疎地域を元気にする取組やNPOなど市民協働による地域づくりを実践的に取り組むとともに、アドバイザーとして全国の地域を巡る。主に国土庁地方振興アドバイザー、国土庁水源地域対策アドバイザー、総務省過疎問題懇談会委員、コミュニティ政策学会理事、国土交通省主催水の里の旅コンテスト審査委員長などを歴任。主な著書に「全国まちづくり集覧」(有斐閣)、「まちが輝く」(第一法規出版)など。水源地域支援ネットワークへは創設当初の平成23年度から参加。

上田 裕文 氏 北海道大学メディア・コミュニケーション研究院 准教授



2001年東京大学農学部森林環境科学専修卒業後、03年東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻修了。ドイツ学術交流(DAAD)奨学生としてカッセル大学建築・都市計画・景観計画学部、都市・地域社会学科にてDr. rer. pol.(経済社会科学博士)を取得。09年札幌市立大学デザイン学部、16年北海道大学観光学高等研究センター准教授を経て、20年より現職。専門は風景計画。森林資源を活用した地域振興の取組として、健康保養地や樹木葬墓地についてドイツとの比較研究を行う傍ら、国内外で景観まちづくりや交流人口や関係人口を視野に入れた観光まちづくりのプロジェクトに取り組んでいる。主な著書に、『The Image of the Forest』(Sudwestdeutsche Verlag fur Hochschulschriften)、『こんな樹木葬で眠りたい』(旬報社)など。水源地域支援ネットワークへは平成24年度より参加。

「水源地域活性化のヒントー水源地域支援ネットワークのこれまでの取組と、地域の取組事例集ー」

水源地域は水源を支える里として、また、日本の原風景や伝統文化を遺す地域として、維持・保全していくことが不可欠です。しかし、現在、高齢化が進む中で、集落、地域社会の疲弊が進んでいる地域が多く、早急な対策が必要となっています。そのような状況の中、全国の水源地域で、住民や団体が地域活性化に向けた様々な取組が進められています。

今後、各地域での更なる水源地域振興のため、これまでの蓄積を広く全国に普及し、各地域でより良い取組を展開する一助としていただくために、これまでの水源地域支援ネットワーク会議開催の成果や関係団体の水源地域振興事例を事例集として取りまとめましたので、是非ご覧ください。



☞国土交通省HP①：https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk3_000040.html

「国土交通省HP①」
は右QRコードからも
アクセスできます。



申込方法

国土交通省HP②より参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、ckc-webmeeting@ckcnet.co.jp (会議事務局：中央開発株式会社) までお送りください。申込みいただいた方に会議URL等を会議開催前日までにご案内いたします。

☞国土交通省HP② (プレスリリース)：https://www.mlit.go.jp/report/press/water03_hh_000059.html

申込〆切
10/21 (木)

【問合せ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課
電話 :03-5253-8111 (内線31323、31325) 直通 :03-5253-8392
メールアドレス：hqt-suigenchiiki.shinko@gxb.mlit.go.jp

※新型コロナウイルス感染症対策のため、在宅勤務が多くなっております。
お問合せは可能な限りメールでお願いいたします。

「国土交通省HP②」
は右QRコードからも
アクセスできます。

